



当社における金融API活用と エコシステム発展に向けた要望

株式会社マネーフォワード
取締役執行役員
Fintech研究所長 瀧 俊雄

2018.10.24

弊社のMission/Vision/Value

1

個人のお金の悩みや不安の解消、事業者の経営改善に貢献し、日本でNo.1の「お金のプラットフォーム」になることを目指しています。

Mission

お金を前へ。
人生をもっと前へ。

Vision

すべての人の
「お金のプラットフォーム」
になる。

Value

User Focus
Technology Driven
Fairness

「お金」は、人生においてツールでしかありません。
しかし「お金」とは、自身と家族の身を守るため、また夢を実現するために必要不可欠な存在でもあります。
私たちは「お金と前向きに向き合い、可能性を広げることができる」サービスを提供することにより、ユーザーの人生を飛躍的に豊かにすることで、より良い社会創りに貢献していきます。

主要サービス一覧


BtoC(個人向け)・BtoB(法人向け)の両領域でサービスラインナップを拡充。

BtoC領域

BtoB領域

PFM^{*1}サービス

MFクラウドサービス

 **Money Forward**

自動家計簿・資産管理サービス

 **MONEY PLUS**

くらしの経済メディア

 **Money Forward MALL**


金融サービスの比較・申込みプラットフォーム

 **MFクラウド**

事業者向けSaaS^{*2}型サービスプラットフォーム


 **STREAMED**

自動記帳ソフト

 **Manageboard**

経営分析クラウド

新規サービス

 **SiraTama**
しらたま

自動貯金アプリ

mirai talk

お金の相談窓口

MF ESSAI

企業間後払い決済サービス

*1 PFM : Personal Financial Managementの略称

*2 SaaS : Software as a Serviceの略称



1号業務 (更新系API利用)



2号業務 (参照系API利用)

会社概要

- 設立 : 2012年5月
- 事業内容 : インターネットサービス開発事業
(PFMサービス(BtoC)、MFクラウドサービス(BtoB))
- 本社 : 東京都港区
- 支店 : 大阪支店、福岡支店、名古屋支店、札幌支店、仙台支店、京都支店
- 証券コード : 3994

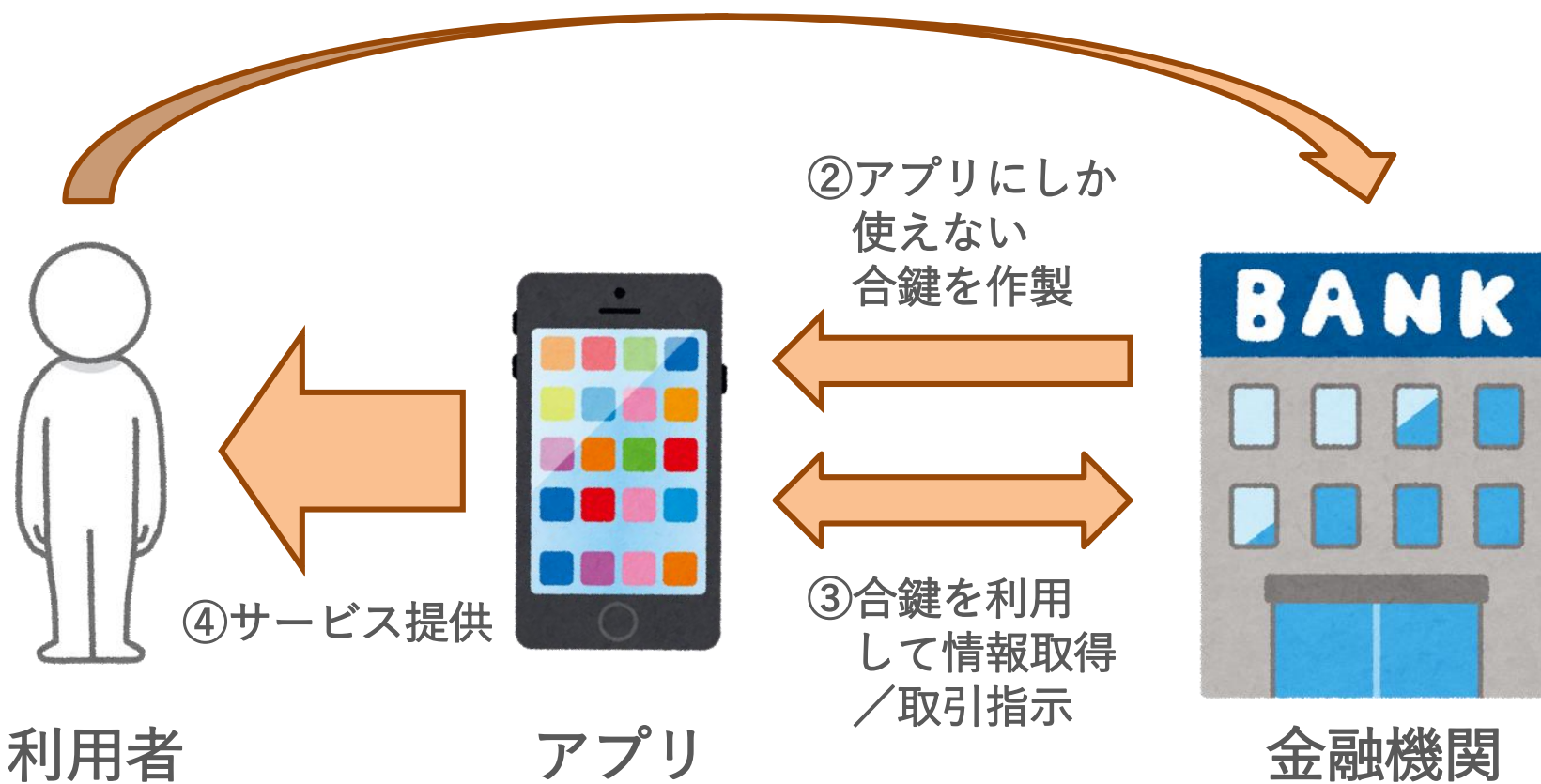


2017年9月29日 東証マザーズ上場

- 2000年前後 日本におけるアグリゲーション活用に向けた動きが開始。独立系の管理サービスや、金融機関でも口座・資産管理機能が提供された
- 2002年 全国銀行協会が『アカウントアグリゲーション・サービスに関する基本的な考え方』を公表
複数のソリューションがシステムインテグレーター企業から提供され、口座管理サービスが金融機関で活用された
- 2010年前後 大手企業によるクラウド型PFMサービスの提供開始
- 2012年 スマートフォン型のPFMサービスの提供開始
- 2013年 クラウド会計ソフトにおけるデータ自動取得が開始
- 2015年 金融APIを活用したデータ活用が開始

信頼できるパートナーに合鍵を作製し、第三者が情報・機能を活用してサービスを提供。日本は世界に先駆けて取り組み注目されている。

①アプリがデータ参照や取引指示を行う権利を認可



	金融機関名	開始時期
1	住信SBIネット銀行	2016年3月(個人・法人/参照系) 2017年3月(個人・法人/更新系)
2	静岡銀行	2016年4月(個人/参照系)
3	群馬銀行	2016年6月(個人/参照系) 2018年3月(法人/参照系)
4	みずほ銀行	2016年10月(法人/参照系) 2017年3月(法人/更新系)
5	セブン銀行	2017年1月(法人/参照系) 2017年11月(法人/更新系)
6	愛知銀行	2017年2月(個人・法人/参照系)
7	三井住友銀行	2017年3月(法人/参照系・更新系) 2017年7月(個人/参照系)
8	みなと銀行	2017年4月(法人/参照系)
9	ジャパンネット銀行	2017年8月(個人・法人/参照系)
10	みちのく銀行	2017年12月(個人/参照系)
11	三菱UFJ銀行	2018年2月(個人・法人/参照系) 2018年4月(法人/更新系)
12	栃木銀行	2018年3月(個人/参照系)
13	千葉銀行	2018年4月(個人/参照系)
14	北洋銀行	2018年4月(個人/参照系)
15	大光銀行	2018年5月(個人/参照系)
16	京葉銀行	2018年6月(個人/参照系)
17	伊予銀行	2018年7月(個人/参照系)
18	第四銀行	2018年7月(個人/参照系)
19	山口フィナンシャルグループ (山口銀行・もみじ銀行・北九州銀行)	2018年8月(個人/参照系)
20	じぶん銀行	2018年9月(個人/参照系)

他の主なAPI連携

金融データのみならず、様々な資産・商流データ等を取り込むことで、財務管理やバックオフィス業務を大幅に自動化。

サービス名	種類	連携開始時期
クレディセゾン	クレジットカード	2015年8月
エムアイカード	クレジットカード	2017年1月
bitFlyer	仮想通貨交換業	2016年2月
LINE Pay	電子マネー	2017年7月
Kyash	電子マネー	2018年2月
アイザワ証券	金融商品取引業	2017年3月
Wealthnavi	金融商品取引業	2017年8月
楽天市場	EC出品	2016年7月
BASE	ECプラットフォーム	2014年2月
クラウドワークス	クラウドソーシング	2014年2月
Coiney	決済代行	2014年3月

インターネット上の「あたりまえ」を金融でも実現するために

- ECで購入をする際に、ユーザーは自分の好みやニーズを元に検索し、自分にとって最適な商品を探している（CRMからVRMへ）
- 同じことを金融サービスで実現する場合に、自分のニーズやお金の全体像を元に、複数のサービス間で比較、意思決定を行いたい
- キャッシュレス化が進展し、金融データの利用可能性が広がる中、中間的事業者がゲートキーパーとしてサービスをよりわかりやすく展開し、カスタマイズされた意思決定へとつなげていく未来像がある。そのために、データは個人が妨害されることなく閲覧・移転する権利を持てることが重要

Figure 49. Customer-Bank Relationship Today

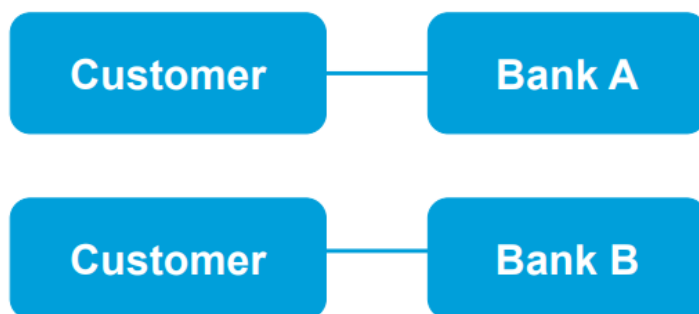
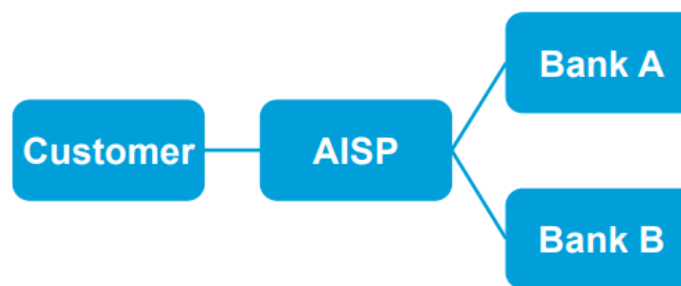


Figure 50. Possible Customer-Bank Relationship in Post-PSD2 World



*AISP stands for account information service provider. In PSD2 parlance, an AISP is a third party authorized to access some types of information that a bank has about its customers. Note: Bank A or Bank B can also choose to become an AISP.

Source: Citi Research

オープン・イノベーションが広がるエコシステムへ

- 利用者の理解の下で、データの安全な接続は行われているか
- POC中のベンチャーでも、データへの接続は可能か
- 金融システムのデジタルイノベーションに向けた、長期でWin-Winの未来像が描けているか

NxNの接続を想定した契約となっているか

- 多数の契約の対応が現時点では課題。全国銀行協会による契約ひな形や、FISCにおける接続先チェックリストが存在する中、一部の金融機関ではこれらを積極的に活用することで双方の対応コストが大幅に低下
- データ形式に関しては、銀行間で複数の仕様があるものの、システム開発で吸収できる範囲内。統一化された標準を作るタイムロスの方が、イノベーション上は懸念
- 上記と同等の配慮はクレジットカードや電子マネーにおいても必要。比較的簡単にチェックが行える、標準的プラクティスを見据えた整備が求められる

データの継続性については柔軟な対応が必要

- 銀行のAPI化への移行時に、住宅ローンや投資信託などがデータ提供の対象外となるケースがある。従来できた資産・負債の管理が継続できなくなることも。既に、確定申告や家計管理等、様々な領域において業務・生活インフラとなっている中、サービス価値の継続性は重要な観点
- 上記観点で、クレジットカード、電子マネー、資産運用においても、ウェブスクレイピングをホワイトリストの下で継続したり、認証APIのみを用いることも実務的な選択肢
- データの再接続の観点も重要（ex.会計ソフト→税務申告ソフト・融資申込み）。日本でも法令に準拠してデータの再接続への対応が行われてきた

オンラインチャネルの活性化が急務

- インターネットバンキング、カードのオンライン明細の普及は引き続き課題
- キャッシュレス化が進展する一方、利便性あるサービスが高齢層・後見人等に使えない状況も発生しうる中で、利用促進をどのように考えるか